（別紙4（2））

事業所名 大冠カームグループホーム

目標達成計画

作成日： 平成 29年 6月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	ご利用者の家族や運営推進会議出席者に事業所の実情を更によく理解してもらうことが望まれる。	ご利用者の家族や運営推進会議出席者全員に事業所の実情を更によく理解してもらう。	毎回の運営推進会議の内容をいつでもご家族が閲覧できるように記録を施設玄関付近に設置する。また、運営推進会議に交代で出て頂いている自治会長へは毎回の内容をお知らせする文書を郵送する。	12ヶ月
2	10	ご利用者の家族は、それぞれの身内が施設で元気に楽しく過ごしているかが最も気がかりなことであるので、毎月の請求書に手紙を同封して、それぞれの近況を知らせてあげることが望ましい。	ご家族に利用者の近況をより知ってもらえる。	毎月の請求書に、それぞれのご家族へ利用者の近況をお伝えする手紙を同封する。	12ヶ月
3	35	災害はいつ起こるかわからない。その時、職員も利用者も狼狽えることなく安全に行動できるように慣れておくことが大切である。年2回の消防訓練は実施しているが、より数多く訓練を重ねる方がよい。	職員の防災意識と災害時対応能力を高める。	３、６、９、１２月の年4回に消防訓練実施回数を増やす。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。